

COMPANY NOW

「安全文化企業」実現に向けて！！

西日本システム建設株式会社



経営環境が大きく変化する中、将来の夢や社会への貢献ビジョンを共有することにより、「安全文化企業」創りを目指します！！

1. はじめに

当社では新中期経営計画（Progressive SYSKEN2016）の中で風通しの良い職場風土を築き、SYSKENブランド（Q、C、D、M、S*）を基に3つの力（引き上げる力、押し上げる力、推進する力）を結集し、大きな環境変化の中にあっても、業績向上を図りながら「安全文化企業」の実現を基本方針の1つとして掲げておりますので、その取組みについて紹介します。

*クオリティ（品質）・コスト（原価）・デリバリー（納期）・モラル（倫理）・セーフティ（安全）

2. 取組事項

(1) 柔軟な文化「安全見守隊の活動」

SYSKENでは、トップから現場作業員に至るまで安全最優先意識の徹底と安全確保を目指し、昨年社長直轄組織としての「安全見守隊（隊員10名）」を起ち上げました（写真1）。全作業班を対象にパトロールを実施し、その結果から、「安全診断書」を作成し、ランク別に評価を行い、再指導を要する班や新規班へのパトロールを実施しています（写真2）。

さらに「安全見守隊」活動と合わ



写真1 社長をリーダーとした安全見守隊の定例会議模様/毎月

せ、SYSKEN社員、協力会社の経営陣、現場作業員が三位一体となって、現場での作業行動を通しての「気づき」や危険予知活動による危険感受性を高める取組みを展開しています。



図1 経営ビジョンと基本方針

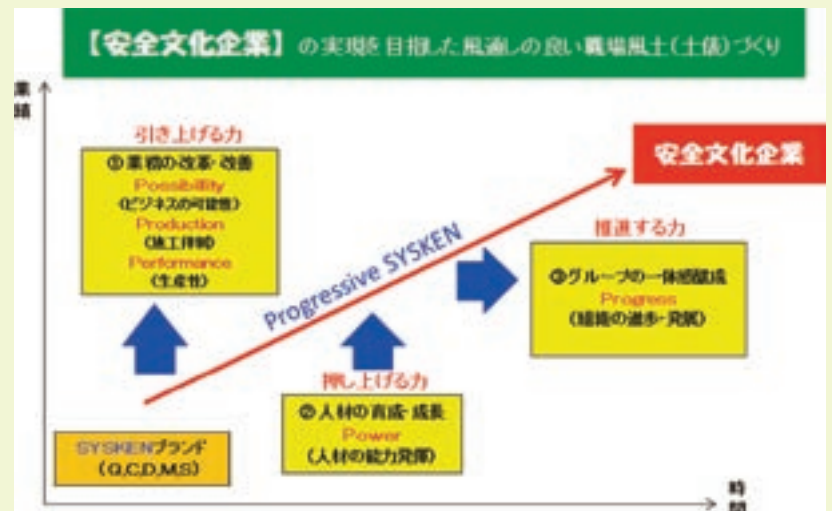


図2 安全文化企業への道程

表1 12種類の危険体感設備

番号	体感設備項目	体感内容
①	梯子・脚立 ★	梯子・脚立を不安定にして体感
②	宙吊り体感 ★	安全帯の装着位置による体への影響度体感
③	スレート屋根踏み割り ★	スレート屋根上を移動して踏み割り落下を体感
④	衝撃体感 ★	ベルブロックを使った転落時の体への衝撃を体感
⑤	落下衝撃実験 ★	高さ5mから70kgの疑似人体を落下させ体が受ける衝撃を体感
⑥	濡れ瓦滑落危険	水を張った各種瓦上を移動して滑動寸前の危険バランスを体感
⑦	荷触れ激突され危険 ★	クレーンを使った偏心吊上げによる吊荷の移動を体感
⑧	手挟まれ危険 ★	吊荷100kgとワイヤ間に手を挟み徐々に吊上げ指への圧迫感と指の引抜き状況を体感
⑨	ドリル巻込まれ危険	旋盤ドリル刃による手袋（疑似腕）の巻込みを体感
⑩	高所作業車運転危険	7°傾斜路でのジャッキシリンダの誤操作による危険と不安定地盤でのバケットへの衝撃を体感
⑪	引込線張力危険	張力のかかった引込線を切断して反動の体感
⑫	飛来落下危険 ★	上部からの飛来落下物に対する保安帽の重要性を体感

★出前研修可能設備

(4) 正義を守る文化「ドライブレコーダの活用」

ドライブレコーダを全車両に配備し、録画することによりドライバーの「安全運転意識の向上」、映像データを活用した「交通安全教育」などの交通事故抑制を図るとともに、事故発生時における「目撃者不在の事故や及ぼした事故の立証」や「事故処理の迅速化および示談交渉の決め手」などに活用しています（図6）。

①脚立



②宙吊り体感



④衝撃体感



⑤落下衝撃実験



⑩高所作業車運転危険



⑪引込線張力内角



写真3 主な体感施設イメージ

○車載録画映像提供で熊本県の警察署と協定 (H26.3.11)

交通事故や犯罪捜査に役立てるため、熊本県の警察署と車載ドライブレコーダの録画映像を提供する協定を締結しました。

「GPS機能付きなので場所の特定もでき、ひき逃げ事件や通り魔事件など交通事故や犯罪防止など安全安心な社会実現に貢献したい」との働きかけにより実現したもので、警察署からは「ドライブレコーダは、交通事故などに備えて車両周辺や社内の映像を録画するので、動く防犯カメラとして活用できる」と感謝されています。

(5) 学習する文化「アクセス系人材育成」

新たな中期経営計画の基本方針の一つである「次世代を担う人材育成」に沿って、平成25年12月から社長直轄のプロジェクトチーム体制により、アクセス系人材育成の基本方針や方策等について検討を行いました。

具体的には、元請会社として人材育

成のあるべき基本を明確にしたうえで、新人・若手社員の技術力向上、中堅社員を中心とした元請会社としての責任能力や利益目標達成能力向上、管理者や幹部候補者の経営管理能力向上等について、ステップを踏まえた段階的な育成に取り組んでいます (図7)。

3. 終わりに

今回は、SYSKEN中期経営計画の中の「安全文化企業」創りの取組みを紹介しました。

今年には会社創立60周年を迎え、これまで60年間、多くの方々に支えられてきました。

記念キャラクターとして、「しすけんくん」の着ぐるみが誕生し、社会貢献活動として春の交通安全運動パレードにも参加 (写真4・5) しました。

今までご支援をいただいた多くの皆様に少しでも恩返しができるよう、SYSKENグループとして一体感を持って、一步ずつ着実に前進してまいります。



図6 ドライブレコーダの活用



写真4 記念キャラクター・しすけんくん・しすこちゃん



写真5 春の全国交通安全運動パレードにもしすけんくんが参加

2014/4/12

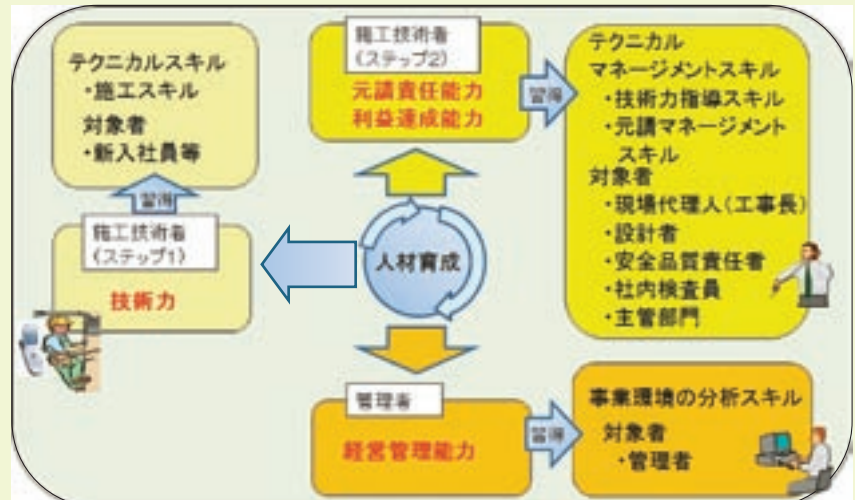


図7 アクセス系人材育成